

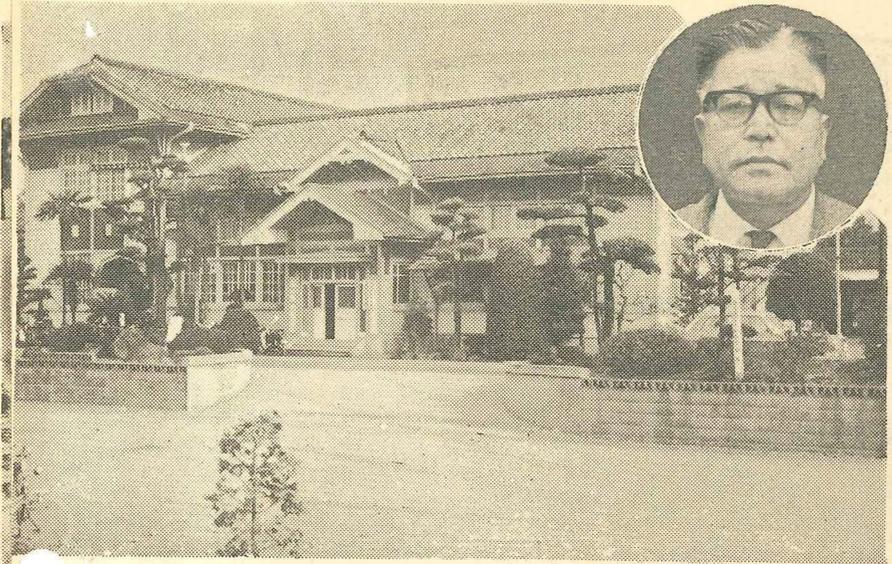
昨年に倍する

飛躍を

町長 大河内利雄

1964年を迎えて

新年おめでと
うございます。
希望の新春を迎
えるにあたり町
民の皆さん方の
御清福と御繁栄
を心からお祈り
いたします。
近代的田園都市



建設をめざして躍進を続け
る私達の郷土、三股町はど
うの如き大河の流れにも
似て果てしなく力強い前進
の途上にあります。
私は信を得てこの重職に就
任してから町民の皆さん方
の御支援を唯一の力として
「躍進する三股町」をスロ

「ガンに「住みい町」の建
設に懸命の努力をいたして
おります。
即ち昨年度におきましては
本町発展の動脈ともなるべ
き都三道路の舗装延長、役
場前より上米に至る路線の
改良工事の完成、又都城市
との境界附近を横断する植
木、今市線の新設工事も今
着々建設途上にあります。
又県道坂元線山王原地区の
改良と補装、奥地長田地
区の改良、更に二級国道
蓼池地区の拡充整備、或
いは又新馬場踏切りの立体
化工事の着工、又岩下井せ
きの完成、笹矢谷橋、出水
谷橋、蔵元橋の永久化、そ
の他中野橋、長原橋のかけ
替え等、飛躍の度合いは愈
々加速度を加えつつありま
す。
住宅については更に三六戸
を建設してその需要に応え
現在すでに町村としてはま
れに見る二二二戸の多きを
数えております。
これらは道路網の整備と共
に着々近代的田園都市の形
態を整えつつあります。
又教育行政については三股
小学校の一〇教室鉄筋化工
事を今年三月完成をめざし
ております。
社会福祉事業といたしまし
ては老後を楽しく豊かにく
らしていただく為に老人ク
ラブの結成を推進し、又県
下にその比を見ないとしよ
りの楽園、老人ホームを昨

が三股町にとりまして昨年
に倍して飛躍する年であり
ますように強く願いました
まして私の年頭のあいさつ
といたします。
石寺原 記念碑除幕式
区画整理 盛大に挙行
本町は今農業構造改善事
業として、餅原区画整理と
小鷹原区画整理の両事業を
突貫工事中であります。こ
れに先がけて約二五町
歩、総事業費九百万円をも
つて梶山の石寺原区画整理
事業を三七年六月完成して
おります。
その記念碑除幕式が去る一
二月一四日、地元受益者、
町長その他関係者多数出席
のもとに盛大に行なわれま
した。この事業の遂行にあ
たっては受益者、当局一体
となつて共に熟意と努力を
もってあらゆる難関を解決
し、そしてめでたく完成を
見たわけでありましたが、こ
ゝに晴れの記念碑除幕式を
迎えて当時の苦勞をあり
／＼としのびながら「よく
ぞしてやったり」と喜びの
感慨ひとしおでありまし
た。
今後これを基盤として愈
々農業の近代化にそして生
産性の向上に邁進いたした
いものであります。



文字もあざやか

年頭に当って

議会議長 馬渡平男



明けましておめでとうご
ざいます。昭和三十九年の
年頭を迎え、こゝに町議会
を代表いたし謹んで町民の
みな様の御幸福を御祈り申
し上げます。
昨春の地方統一選挙におい
て私達は皆様の代表として
選ばれ、町政に参与の榮に
浴しましたことは感激尚新
たなるものがあります。そ
の責務の重大さは計り知れ
ないものがありますが、旧
年中は公私に亘りよき御指
導御鞭達を賜わりまして、
大過なく新たな年を迎えま
したことを心から厚く御礼
申し上げます。
昨年は春先における異状寒
波の襲来で春作に大被害を
被り心配したのであります
が、其の後は好天に恵ま
れ、空前ともゆうべき秋の
大豊作を見ましたことは、
日頃の皆さんの御努力御精
進の賜であり誠に御同慶に
堪えませぬ。

町政におきましてもかつて
無い程の躍進を遂げ、町民
のみな様の福祉増進のため
の業績を残し又推進中であ
りますことは、こゝに挙げ
るまでもなく皆様周知の通
りであります。
今や我が三股町は郡内吾宮
崎原の三股として、あらゆる
方面でトップレベルにあ
りますことは皆さん共々に
心強い次第であります。
昨年から実施の段階にあり
ます農業構造改善の大事業
は関係者の御理解と御協力
によりまして着々推進をみ
ておりますが、其の外教育
文化、生活、生産と各方面に
亘り近代化が要請され、改
革が迫られております。世
を挙げて一大転換期にある
と申せるのであります。
この時に当り我が三股町
は、町民が真に一体となつ
てその力を結集し、一致団
結この難局に処して行くべ
きことを痛感いたしたのであ
ります。
迎えました昭和三十九年は
童年、昨年の跳躍の年から
今年はまだに飛躍の年であ
ります。皆様の御健闘を切
りに期待いたします。
民主政治の根本は、住民に
よる住民の意志に基づく政

治であります。私達は常に
町民の皆様の意を体し、更
に町内の各種団体の相互の
御協力を図り、住みよい郷
土・明るい三股の建設にこ
の上とも研鑽努力を重ねる
覚悟でございます。

新年のあいさつ

教育長 谷口 衡



一九六四年、新春のお喜
びを申し上げますとともに
に、皆様の御多幸と御健康
とを心からお祈りいたしま
す。
昨年の三股町教育界の歩い
た足跡をふり返ってみます
と、町教育の三大基本方針
である、教育施策の充実向
上、心身共に健康で情操豊
かな社会人の育成、教育者
の積極的な教育活動の推進
を基盤として、より良いも
の、より高いもの、より進
んだものを望んで参ったの
であります。皆様方の地
域社会の教育に対する熱情

どうか町民のみな様の絶大
なる御努力、御協力をお願い
申し上げますとともに今
年こそみなさんにとって希
望に充ちた明るい年である
ことを祈念いたしまして年
頭のことばといたします。
と御協力により年々その
成果をあげ、内外ともに視
聴を集められる域に達しつ
つありますことは御同慶に
堪えないところであります
ここに衷心から深甚の敬意
と感謝の意を表する次第で
あります。年改まって、文
教三股の源泉を想起します
と、明治の初め地頭三島通
庸公による狐狸の住む山野
の三股開拓に胎動が始まり
代々の先輩は来たるべき社
会が教育に何を求めるか、
教育が新しい社会の形成の
ためにいかに貢献するかの
深遠なる洞察をめぐらし、
教育界を固くつくり全てを
傾注した輝かしい教育歴史
を展開されて参ったのであ
ります。今日、町を挙げて
教育熱が高まりつつある根
底には、この開拓精神と愛
郷心の筋金が入っているよ
うな気がしてならないので

に、自主的に地域の課題を
発見、解決する方途を講ず
る機会をとらえることが困
難であると思われれます。既
に御承知のとおり町内には
数部落が広地域の協調連絡
に踏み切り、着々と実績を
挙げつつある地区もありま
す。新しい年を迎え、一歩
前進して少くとも小学校単
位に地区公民館を推進し、
それぞれの地域の特殊性に
即応し、行政を教育的にう
けとめ、その浸透をはか
り、また一方地域住民の要
望を反映する等、計画的、
継続的にあらゆる面の学習
を推し進めたいものと念願
して止まないものでありま
す。
今日人づくり、町づくりの
論議が盛となり、教育によ
せられる世の期待はまこと
に大きいのであります。
科学の発展、経済の発展に
ついても教育の果たす役割は
きわめて高く評価されてい
るのであります。教育の
使命重且つ大であることを
痛感すること今日の如きは
ありません。
新春を迎えるに当り、文教
三股の源泉を回想し、本町
教育の発展向上に最善の努
力をいたす決意を新たにす
る次第です。この上とも町
民皆様の格段の御協力と御
理解を賜りますようお願い
いたします。新年のごあいさ
つとします。

新春を迎えて

三股農協長 上水 肇



町民の皆さん明けましておめでとう御座います。昭和三十九年度の新春を迎え町民の皆さんと共に心から祝福申し上げる次第であります。昨年は異常寒波、それに伴う長雨と前年非常に気象条件が悪く、麦、菜種等の農作物は非常に被害を受け憂うべき状態でありました。後半は順調な豊作型の天候となり、心配された台風も来ず、一昨年に続いて豊作型の年であった事は誠に喜びに堪えません。従って農協におきましても皆さんの御協力に依りまして極めて順調な運営が続けられました事を厚く感謝申し上げます。

農業経営の問題は政府に於いても重大視され、それぞれ対策が講ぜられつつあり所謂構造改善、農業の近代化は主産地形成等と指導推進がなされて居り全国各地に於いて事業が進められて居りますが、未だ十分に成果を上ぐる状態に至らぬ事は各位の御承知の通りであります。

三股町におきましても酪農とみかんを基幹作物としての構造改善の指定地区として町当局の計画のもとに一部事業が進められて居りますが、本年度はいよいよ本腰になって実行の段階に入るわけであり、色々困難な問題はありましようが昔ながらの今日の状態では行詰るばかりであり、すので好むと好まざるにかかわらずお互に充分な営農計画を立て経営の改善を行なうべき秋が来ていると思われのであります。

農協におきましても時代の波にそぐべく県中央会の指導等に依り機構改革と事務改善を行ない組合員の了解のもとに実施する事にして営農指導を主体とした行き方に替え、町当局や議会の

協力を得まして、技術指導の一本化も出来、所謂営農指導員コンサルタントもまた専門的な知識も無くこれより勉強し研究しなければなりませんので組合員各位の御期待にそい得ぬ状態である事は申し訳なく思っております。居りますが農協自体の運営上の問題もあり色々困難は伴いますが、今後目的達成の為に出来る限りの努力を致したいと考えて居ります。

尚現在の消費生活の向上に依り農家の生活の合理化、消費の合理化などの点から今後の農協の仕事として生活指導と云う事が大きく取上げられて居るわけであり、ますが、営農指導と生活指導は車の両輪の如く今後の農協としては、この二つの事は最も大きな仕事であると考えている次第であります。

生活指導に結びつく事業は一部においては或は御批判を受ける事があるかと考えますが組合員の為の農協として或る程度の困難は伴なっても実行しなければならぬと考えて居ります。

私は未だ農協運営に関しては何も浅く又経験も若いのでありませんが、組合の責任者と選任されました折、職員に申し上げました事は組合員に親しまれ、組合員から信頼される農協にすることが農協自体も生きる道ではないかと思うとの挨拶をいたしました。現在においても根本理念に変わりはありませんので、今年もこれを基本理念として進みたいと思っております。農業形態の大きな転換期にある時に、農協使命の益々重大なことを想い、役員、組合員、町民各位の御協力と御指導を受け、驚馬鞭打って出来得る限りの努力をいたす積りで御座います。

尚また災害は忘れた頃にやってくるという言葉が御座いますが、そのようなことは無いように、そして昭和三十九年度も豊作の年でありすよう念願し、町民の皆さんと共に、御多幸あらんことを心から御祈り申し上げます。新年の御挨拶いたします。

- 三股町役場
町長 大河内利雄
助役 楠見 吉雄
収入役 去川 衍
外職員一同
- 三股町議会
議長 馬渡 平男
副議長 上西美藤二
総務長 中野 義武
委員 木田 三郎
委員 佐沢 行成
委員 安田 笑一
文書長 安田 笑一
外職員一同
- 三股町教育委員会
委員長 二宮 邦彦
委員 谷口 衛
外職員一同
- 三股町農業委員会
委員長 大河内利雄
委員 久保 利武
委員 荒武 勇男
委員 中野 義武
外職員一同
- 三股町立病院
院長 荒木 周一
外職員一同
- 三股町民生委員
委員 黒木清之助
外職員一同
- 三股町国保運営委員
委員 安田 笑一
外職員一同
- 三股町部落公民館長
三股町青年連絡協議会
三股町婦人連絡協議会
三股町青年連絡協議会
三股町婦人連絡協議会
外部落会長一同
- 三股町人権擁護員
外部落会長一同
- 司法保護司
今村 重孝
外一同
- 行政苦情相談連絡員
今村 重孝
外一同
- 労働者婦人少年室
協働員 蓬原 アサ
県議会議員 福重 寅男
- 三股町農協同組合
組合長 上水 肇
外職員一同
- 三股町森林組合
組合長 轟木 幸利
外職員一同
- 三股町商工会
会長 立山 重寿
外職員一同
- 三股町たばこ耕作組合
会長 安田 笑一
外職員一同
- 三股町部長派出所
部長 黒木 光男
外職員一同
- 三股郵便局
局長 吉村 利男
外職員一同
- 三股郵便局
局長 児王 豊
外職員一同
- 宮村郵便局
局長 黒木 久男
外職員一同
- 宮崎地方事務局三股出張所
局長 福留 秀秋
外職員一同
- 三股町土地改良協会
会長 大河内利雄
外職員一同
- 食糧事務所三股出張所
所長 川越 豊
外職員一同
- 三股中学校
校長 太田 実
外職員一同
- 三股東中学校
校長 中野 義武
外職員一同
- 三股小学校
校長 久保 利武
外職員一同
- 三股小学校
校長 松山 重二
外職員一同
- 三股小学校
校長 東 久
外職員一同
- 三股小学校
校長 和野 重記
外職員一同
- 三股小学校
校長 轟木 兼雄
外職員一同
- 三股小学校
校長 福重 寅男
外職員一同
- 三股小学校
校長 高野 利夫
外職員一同
- 三股小学校
校長 溝口 民男
外職員一同
- 三股小学校
校長 宮村 長
外職員一同
- 三股小学校
校長 黒木 秀己
外職員一同
- 三股小学校
校長 小松 清
外職員一同
- 三股町固定資産評価審査委員
委員長 園田 秀彰
外職員一同

新年のあいさつ

森林組合長 轟木 幸利



明けまして御目出度う御座います。常々森林組合の育成強化に御協力戴いている組合員並に町民の各位が、輝かしい昭和三十九年の新春を迎えるに当りまして、益々御健勝にわたらせらる事を心から祝し相共に新しい年を力強く踏み出そうと決意を新にいたしております。

も、喜びと決意を新にするものであります。即ち林野庁の構想の一例を申し上げますと三十九年度から十ヶ年計画で一、三〇〇市町村を対象に林業経営の近代化のため、先づ

- (一)経営基盤の整備として
 - 1、入会林野の近代化
 - 2、林地の集団化
 - 3、分収造林の促進
 - 4、国有林野の活用
- (二)生産基盤の整備として
 - 1、小団地林道
 - 2、拡大造林林道
 - 3、資本整備の増大として
 - 1、造林保有の近代化
 - 2、特殊林産経営の近代化
- (三)素材生産の近代化
- (四)早期育成林業経営のモデル実施
- (五)協業化の推進

など将来の方向を指示されている次第であります。

或は機会ある毎に要求論議されて来ましたが国有林解放問題に對しても去る十月中央森林審議会としての答申が「地元農林業の振興の為国有林野の活用に関する答申」として行っているのを見ましても社会情勢の

推移に對した考え方として従来に比して前進したものと考えられる次第であります。

前述の如く私共森林組合に置きましても林業界の問題点としての代材品の進出、外材の輸入、労務不足、資金の高騰等が身近に感ずる所であり、之等問題解決の一策として、下刈機、チェーンソーを中心とした労務班の編成、或は県と合同の林地肥培展示林に依る林業技術の改良普及を計るための設置、或は林業生産と木材流通の潤滑油たる林業金融面においても、自己資本の不足に悩まされ乍らも農林中金、農協等系統金融機関の御理解と御協力を仰ぎまして素材生産資金、或は林経資金、造林資金等前年度に比し格段の実績が揚った事は、関係機関の御協力

みんなで守りましょう 年始の新生活

- 国旗を掲げて明るいお正月
- 門松に代るステッカー
- 廻礼は玄関先で、お祝いは午後九時まで
- 子供本位で合同七草祝い
- 公民館、神社、お寺等で服装は派手より清楚に
- 事故防止を皆んなの協力
- 虚礼や無駄を規制し、貯蓄の増強につとめましよう。

護賀新年

- 三股町役場
町長 大河内利雄
助役 楠見 吉雄
収入役 去川 衍
外職員一同
- 三股町議会
議長 馬渡 平男
副議長 上西美藤二
総務長 中野 義武
委員 木田 三郎
委員 佐沢 行成
委員 安田 笑一
文書長 安田 笑一
外職員一同
- 三股町教育委員会
委員長 二宮 邦彦
委員 谷口 衛
外職員一同
- 三股町農業委員会
委員長 大河内利雄
委員 久保 利武
委員 荒武 勇男
委員 中野 義武
外職員一同
- 三股町立病院
院長 荒木 周一
外職員一同
- 三股町民生委員
委員 黒木清之助
外職員一同
- 三股町国保運営委員
委員 安田 笑一
外職員一同
- 三股町部落公民館長
三股町青年連絡協議会
三股町婦人連絡協議会
三股町青年連絡協議会
三股町婦人連絡協議会
外部落会長一同
- 三股町人権擁護員
外部落会長一同
- 司法保護司
今村 重孝
外一同
- 行政苦情相談連絡員
今村 重孝
外一同
- 労働者婦人少年室
協働員 蓬原 アサ
県議会議員 福重 寅男
- 三股町農協同組合
組合長 上水 肇
外職員一同
- 三股町森林組合
組合長 轟木 幸利
外職員一同
- 三股町商工会
会長 立山 重寿
外職員一同
- 三股町たばこ耕作組合
会長 安田 笑一
外職員一同
- 三股町部長派出所
部長 黒木 光男
外職員一同
- 三股郵便局
局長 吉村 利男
外職員一同
- 三股郵便局
局長 児王 豊
外職員一同
- 宮村郵便局
局長 黒木 久男
外職員一同
- 宮崎地方事務局三股出張所
局長 福留 秀秋
外職員一同
- 三股町土地改良協会
会長 大河内利雄
外職員一同
- 食糧事務所三股出張所
所長 川越 豊
外職員一同
- 三股中学校
校長 太田 実
外職員一同
- 三股東中学校
校長 中野 義武
外職員一同
- 三股小学校
校長 久保 利武
外職員一同
- 三股小学校
校長 松山 重二
外職員一同
- 三股小学校
校長 東 久
外職員一同
- 三股小学校
校長 和野 重記
外職員一同
- 三股小学校
校長 轟木 兼雄
外職員一同
- 三股小学校
校長 福重 寅男
外職員一同
- 三股小学校
校長 高野 利夫
外職員一同
- 三股小学校
校長 溝口 民男
外職員一同
- 三股小学校
校長 宮村 長
外職員一同
- 三股小学校
校長 黒木 秀己
外職員一同
- 三股小学校
校長 小松 清
外職員一同
- 三股町固定資産評価審査委員
委員長 園田 秀彰
外職員一同

九新工業株式会社 三月より操業開始

従業員一六〇名

広島市に本社を持つ新生産業株式会社(社長、瀬良光夫氏)が今回九州地区工場として本町の植木に進出、目下その建設を急いでおります。この会社は風呂釜、平釜、その他鋳物を製造し、現在月販売額三千万円を誇っており、今回は同時に二つの工場を建設することになっており、関東地区として群馬県の渋川市に、九州地区として三股町に進出する事となっております。本町に建設される工場は九新産業株式会社として発足し、敷地総面積一万五千坪、第一期工事(五千坪)として三千八百万円を注入し、本年二月より操業を開始することになっており、第二期工事(三九年一〇月(四〇年三月))は第一期の二倍に増設し、そして更に第三期工事と逐次拡張整備することになっております。第一期工事完成により月産一千万円が見込まれております。



瀬良社長と町長

工場誘致なる

地区公民館

活動の一構想

(町中央公民館)

◎個々の小部落活動から更に大同団結の大地区活動に猛進を期する。

(一) 合法的に堂々の活動の出来る地区公民館

文部省社会教育法では地区(校区)公民館は地方公共団体(町村)の設立し得る最小の公民館として明かに認められるが、(但し町村地教委を経て県教委に届出をなし、公民館台帳に登録せねばならぬ)部落公民館は俗に公民館とは称するものの、これは社会教育法では、部落自体が、任意に自主的に造っているところの公民館類似施設と云うもので公民館ではなく、法的には公の支配に属しない自主独立のものであるから、国県から何の援助も受ける資格のないものである。従って町条例においても、地区公民館設置に関するものは作れない、部落公民館には及ばないのであるから、部落公民館長を任命し、これを召集することは疑義があると云われる訳である。条例に基いて合法的に設立され、且つ公民館

動の責任者を任命(又は委嘱)し得るのは地区公民館まででは明かである。社会教育の最高レベルにあるものとして、県や国から表彰され、又町民自体もこれを自負している三股町に、また合法的に立派な地区公民館の組織がないのは、何としても恥ずかしいことである。

(二) 効率的、教育的な地区公民館

このことについては既に教育長の挨拶の中に述べられている通りであるが、尚その他に、有名講師や有力指導者を度々招へいすること、経費や時期や時間、人的資源に限りがある中で、部落毎に持つて行くことは出来ないし、学校区位の単位で、且つ強固な組織をもって、三カ年計画位を以て、事業やそれに即応する研修を進めて行くような地域計画の中で、学習を行なうのでなければ部落思いの区々たる活動では、関連性が無いので、大きな効果は挙げられない。

(三) 農村近代化へ断乎前進する地区公民館

農業の構造改善とか経済流通の革新とか消費者共同体とか一部落のみではどうにもならないのである。小さな部落根性や因襲伝統若しくは個人感情のさばっている間は絶対に農村近代化は困難である。ここで一応、部落境界を取り外し、良く脳を洗い、感情の壁を除き、大きく大同団結して、広地域で共同思考をなし、広地域に亘って共同活動を行えば、農村の近代化は成り立たないし、まして成果の挙がらないのが今日の現状である。従って、かような幅の広い地域活動の中で、部落の活動を引き上げ、部落活動から更



拠点 中央公民館

北部地区簡易水道 給水、四月より

各家庭に

北部地区の簡易水道は昨年八月着工以来工事は順調に進んでおります。既に水源池、配水池の施設はほとんど完成しており、目下配管工事にビッチをあけております。予定どおり本年四月より各家庭に待望の給水を開始することにいたします。水道は日常生活の改善と公衆衛生には欠くことの出来ない施設です。みんな水道の利用によって健康で明るい日常生活を営みましょう。

○水道引込みの工事は早め

生活課ではただ今各家庭引込みの申込みを受付中で



配管工事は進む

早くに申込みしますと一括工事をしますので経費が安くてすみます。今の内に早めに申込みして下さい。

○一日にたった八円の水道料金

一カ月の水道料金は二三日に換算しますとわずか八円になります。たばこなら新生四本、焼酎なら盃三ばい分です。

○水道の引込みこそ奥様への最大のプレゼント

最近台所を明るく便利にする家庭が多くなっており

ニコチンの害

たばこを一日二〇本吸う人は一年間に八四五立方センチのヤニを体内にためるといふ事です。たばこの害を少なくする為には根元まで吸わず又たてつづけに吸わない事が大切です。

初夢・今と昔 新生活の設計



『おとしよりよ 幸せに』と

善意の贈り物と奉仕

町立老人ホーム静流園

町立老人ホーム静流園の入園者のおとしよりは町内外の暖かい援助の中に、失いかけた幸せをとりもどし毎日楽しい日を送っております。

左記の方々から心からの御慰問を頂き厚く御礼を申し上げます。

慰問者御芳名

- 山之内村榎木仏教婦人会、三原婦人会、山之内村長
- 上西美藤二、轟木スミ外二名、三股詩吟同志会、東原
- 第一班婦人会、山王原婦人会、原口ツツ、中野静雄、
- 黒木久夫、小牧ツネ、三股町理髪組合、蓼池未亡人会
- 、三原婦人会、山之内村長
- 外五二名、轟木兼雄、轟木スミ、三股仏教婦人会、三
- 股中バンド部、梶山子供舞踊会、山之内村安楽寺和光
- 会、郡婦人連協、田上婦人会、蓼池婦人会、小牧フヂ
- 外三名、東原子供会、一六軒、三股農協、長田婦人連
- 協、青井岳親子会、三股町役場、中央婦人会、佐沢
- 利乾、山田勲、赤池善徳、中郷母子会、三股町民生委
- 員、広済寺、黒木トシ子、泉ヶ丘高校家庭クラブ、小
- 牧憲三、清水守外二名、飯田ユヒ、三股町婦人連協。

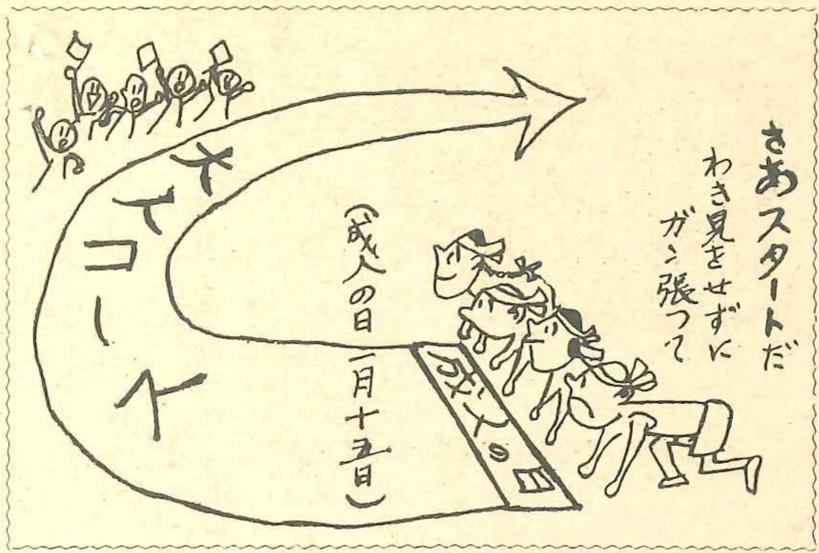
成人の日

一月十五日は「成人の日」であります。おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとす青年を祝い励ます日であります。

一般の人もこぞ、この日の意義を認め、成人となった青年に心からの祝福と激励をおくりましょう。

当日は、午前十時から三股町公民館において成人証書交付式、記念品授与が行なわれ、そのあと映画の上映が計画されております。

○成人式には現在持合せの清楚な服装で参列しましょう。



新たに晴衣を作る人は洋服にされる方が好ましく思われます。

ツートンカラーからシャペットトーンへ更にホワイトグレーにフラワーモードに今日はブラックに押し流されては如何にもも持ちもたまったものではありません。

レジャーブームからオーバルカンスに突入し得る一部の人達の真似をしていたらどうなるでしょうか。「昨日の流行の着物は今日はもう時代おくれ、しかもその着物(訪問着)は年には三度と着ることのないものを、そして高価でもあり、本当に必要なのはいつの事か分らぬのに、」こう考えると一寸気の利いた洋服を思い切って備える方が好ましいように思われます。

○一月十五日で満二〇才になる方は部落公民館長を経て又は直接教育委員会に申し出て下さい。

○父兄も成人式に参列される方が望ましいと思えます。

(町社会教育課)

保 国

健康優良家庭

一六二世帯を表彰

本町の国民健康保険、健康優良家庭の表彰式は去る十二月七日三股小学校講堂において盛大に行なわれました。被表彰者は佐沢利乾氏外一六二世帯で昭和三十七年度の一年間に健康で保険税を完納した健康優良家庭として町長からそれぞれ表彰され記念品が贈呈されました。昨年度の被表彰者は一二九世帯でしたが今年度は三四世帯増えて非常によい傾向をたどっております。

町に於いては私達の健康管理を更に強くおし進めて、日本一の健康で明るい町づくりを努力することになっております。



愛の時計塔

梶山小学校

家を愛し、母校を愛する心は、郷土を愛し、国家を愛する心につながる。昨今、公正な愛国心の養成が強調される時、母校を愛する梶山小学校卒業生の皆さんの善意で、当校創立九十年を祝する記念事業の一環として、立派な時計塔を贈っていただきました。

市郡青年学級大会 盛会裡に終る

町中央青年学級生参加

去る十一月十五日、都城市北諸郡内の青年学級生五百余名が都城市の大丸百貨店五階ホールに集り、青年学級大会を開いた。本町からも中央青年学級生四十七名が参加し、講演、研究発表、芸能発表と盛り沢山の行事が例年になく盛大で、これはただに文教三股の教育発展を物語る一里塚たるにとどまらず、これが建設の意義・価値はけだし測り知れないものがあると信じます。

冠婚 寄附

有難うございました

新郎、新婦の婚礼と左記の方々の忌明にあたってそれぞれ御遺族から町社会福祉協議会に寄附をいただきましたので御意志にそって福祉事業に有意義に活用させていただきます。

冠婚寄附

一金壹千円 新郎竹田良彦 新婦 ナル

忌明寄附

- 一金叁千円 故青木タマ
- 一金参千円 故田畑実能
- 一金五千円 故財部トメ
- 一金貳千五百円 故淵脇岩太
- 一金壹千五百円 故和田フクエ
- 一金貳千円 故長倉兼親
- 一金貳千円 故田口嘉太郎

時計塔は校庭に映えて

